

まっ暗闇に

希望を灯して

去年の台風を覚えていますか？

いつもはあまり上陸しない

関東や東北地方で

19号がびっくりするほどたくさん

雨を降らせましたね。

いくつもの川があふれ、堤防が壊れ、

町が水に沈んでしまいました。

家が流され、

多くの方が亡くなりました。

とても悲しいけれど、

建設業の私たちは、

「頑張れ！待ってて！」

そんな気持ちで

すぐにあちらこちらの被災地へ

向かいました。

避難所や停電した家で

不安な夜を過ごす人たちに

きっと希望が届くよう、

災害復旧工事現場では、

夜のあいだもあかあかと灯を灯し、

ガンバって作業を続けました。

みんなの街を「つくる」

災害に「そなえる」

暮らしを「まもる」

それが私たち建設業者の仕事。

日本中のどこで何があろうとも

私たちはきっと大急ぎで駆けつけ、

みんなに希望を届けます。

※写真は福島県鏡石町、阿武隈川の支流 諏訪池川
台風19号による堤防決壊現場での復旧作業風景／2019.10.23